

10/4 実施

企 業：株式会社葵製作所

テーマ：大小多彩に加工できる高度な「メタル加工技術」

Q：溶接技術において、差別化できる場所はありますか？

A：大型の加工については精密板金（精度の高い板金・美しいビード溶接）が可能です。溶接ビードがキレイという事は母材に対して均一に溶け込んでいるため、溶接不良が少なくなります。

Q：溶接跡のようなものでアート作品を作るようなものを見たことがあるのですが、そういった実績はありますか？

A：実績自体はないですが、例えば、ウロコみみたいな仕上げをしてほしいということであれば表現できると思います、素材と対話、相談次第になると思います。

Q：アルミ材と組み合わせる板金加工は可能ですか？

A：アルミの溶接もやっています。溶け込みが早いので技術力が問われる素材です。溶接以外にも板金全般も、アルミに限らずやっています。

Q：溶接以外の板金の全般的な加工はどうですか？抜き加工、穴あき加工、板材に表面に表情を加えるなど。板材に色々な模様づけ、表面に表情を出すような処理をするような技術はどうでしょうか。

A：抜き加工、レーザー加工も可能です。自由度は比較的高いと思います。材料やサイズにもよりますが、絵のような模様つけもできます。

Q：大型から精密まで一貫して加工出来ることが強みとのことですが、実際両方一貫して注文依頼が来るとなると、具体的にどんなものでしょうか？

A：産業用の製造装置でしょうか。当社は製造部が2グループに分かれていて、第一グループで大型筐体加工部門、部屋のようなパネルや骨組みを加工します。第二グループでは精密板金、筐体の中の部品関係、ユニットや測定機器などを装置一式で請負います。

Q：若手の方々が精力的に動かれているという印象です。

A：やってみよう、チャレンジしてみようという雰囲気があります。新しいことにどんどんチャレンジすることに抵抗感はないし、むしろ奨励しています。

Q：試行錯誤されながら、自社開発もされていますよね。一般消費材・製品はどのようなイメージで作っていますか？

A：まずは自分達が使いたいものを作ってみよう、というところから始めています。今はバインダー、眼鏡スタンド、ダストボックスやドリンクホルダートレイ、スマホスタンドなどデスク周りのものが中心です。TBDA では、デザイナーさんとの協業とのことなので BtoC だけでなく、BtoBtoC なども。あくまでこだわりはなく、いただける提案次第で色々挑戦したいと思っています。